

越喜来に手づくりの公園出現！



仮設住宅の建築によって、子どもたちが遊ぶ公園や、自由に走り回れる校庭が無くなったり、狭くなってしまったりしていますよね。仮設住宅の建築を反対しているわけではけしてありませんが、子どもたちの遊び場が無くなっていくことは、大人の私たちにとっても残念なことでもあります。

そんななか7月10日(日)、大船渡市三陸町越喜来・三陸公民館跡地近くに公園が解放されました。

**子どもたちと一緒に作った手作り公園、
その名は、“みんなの仲良し広場”。**

ブランコや滑り台、ジャングルジムなど定番遊具の他、大人でもきっと冒険心をくすぐられてしまいそうな地下トンネルや、宝探しのような夢の砂場など、ワクワクみんなが仲良く遊べる工夫が散りばめられています。そして、なんとこれらの遊具の殆どがガレキから作られたものなのです。梁で作られたシーソー、タイヤで作られたブランコ、ベニア板で作られた滑り台、歪んだ柵や木材などで作られたジャングルジムなどが、カラフルにペンキで塗装されていて、“みんなの仲良し広場”は、子供たちの夢いっぱいの手作り感たっぷりのあったか〜い空間になっています。

『被災場所に、ましてやガレキを使うなんて非常識だ』と批判的なご意見もあります。お金をつかって、りっぱな遊具を用意するのも可能かもしれませんが、こういうことは行政仕事にするべきなのかもしれません。でも、あえて子供たちと一緒に手作りの広場を作りたいという私の想い、そして“自分たちの楽しみを自分たちで”という子供たちの想いを感じてほしいと思います。

仕事を無くす。家を流された。財産のほとんども失った。家族や友人、身内を亡くした。

多かれ少なかれ、たぶん、みんな被災して、意気消沈のこととは思われます。

でも、一時でも早く、気をとりなおして、前に進むことしましょう。

津波で物やお金は失いましたが、気持ちまで流されてしまつては…いけないと思います。

みんなで一緒に、元気になりましょうよ (^o^)

明日、天気になあれ☀

(片山和一良さんからのメッセージを転載させていただいています)



ペットの熱中症に気を付けて。

— 犬や猫などのペットも、人間と同じように熱中症になります —

梅雨を実感する間もなく、あっという間に梅雨明け。毎日猛暑が続いていますね。こまめな水分補給は基本。“喉が渴いたなあ”と感じてからの水分補給は「すでに遅い」とも言われています。これは人間だけでなく、犬や猫などのペットも同様なのです。

犬や猫の体温は人間よりも2℃ほど高く、更に発汗により体温調整をする事もできません。呼吸を荒くしたり、体を舐めたりすることで体温調整するしかないのですね。

避難所のペットたちは中に入ることが出来ず、そんな彼等たちの多くは熱中症に…。人間である私たちが感じる以上に、彼らは“暑い！”と感じています。体温が40℃以下になかなかならない場合は、熱中症である可能性が高いのです。

熱中症に
気をつけないと
いかなのじゃ



こまめな
水分補給が
大切よね

避難生活されている方の多くは車中にペットたちを置いているため、緊急災害時動物救援本部や、関連機関などで、車中でペットを飼育している飼主等に向け、熱中症への注意を呼び掛けています。

熱中症対策として、こういったことに気を付けましょう。

- ① 散歩の時間を、一日の中で涼しい時間帯(早朝や日が暮れてから)に決める。
- ② 日差しの強い車の中でペットに留守番させない。
- ③ 日陰に入ることができない場所で待たせない、繋がらない。
- ④ 飲み物はこまめに。水よりスポーツドリンクなどを。

家族の一員でもある大切なペット、

飼い主さんが万全対策をして永く傍にいられる存在でいてあげてくださいね。

こころの里

日ごろの気がかり、心の疲れ、ストレス
不眠、なんとなく気分が優れない…などでお困りの方



臨床心理士どうして意見交換し最善を尽くします

予約なしの場合／14:00～16:00

(月曜、水曜～金曜)

予約可能時間／9:00～16:00 (火曜日～日曜日)

場所／リアスホール駐車場のトレーラーハウス
対象者／どなたでもお気軽にどうぞ。

予約・お問い合わせ／080-6010-5352

NPO 愛知ネット・臨床心理士チ
ーム

炊き出し活動

— 7/9(土) 大船渡市大船渡町で行いました —
(ウナギのひつまぶし&野菜サラダ)

毎回場所を変えながら対話交流や親睦を目的とした炊き出しを行っており、食後のお茶会ではリラックスした雰囲気の中でおしゃべりやふれあいを楽しんでいただいています。

7月9日(土)は加茂神社(大船渡市大船渡町)近くの民家をお借りして炊き出しを行い、主に自宅で身を寄せる各家庭50名以上の北笹崎地区のみなさん方にお集まりいただきました。メニューは、暑い日のスタミナ補給に最適な、名古屋名物のウナギのひつまぶし。そして野菜サラダ。



炊き出しボランティアの一員である[椿の里・大船渡ガイドの会]の志田裕子さん振付指導により、用意した曲に合わせてみんなで一緒に同じ踊りを。この日は新沼謙治さんが歌う[♪三陸・大船渡]など、簡単な振付で覚えやすいものでした。

みんな一緒に歌い踊り、ウナギを食べたらお茶を囲んで語りっこ。少しでも気分転換のお手伝いができていたら、私たちは嬉しいです。

7.9 炊き出しボランティア一同

椿の里・大船渡ガイドの会(熊谷仁弉・佐々木紀子・志田裕子・田村昭代)
NPO 愛知ネット(山口淳介)
一般市民ボランティア(佐藤さん)

※炊き出し・お茶っこ会などのご要望・お問い合わせは、当連絡会までどうぞ。

グループホーム[平]でのふれあい

7月7日、支援タオルの配布を行いました。(タオルは、愛知県の生協[コープあいち]の組合員様、会員様などが提供してくださったものをお配りしています)コープあいちさんは、これまでも2万枚以上のタオルをこの気仙地域に支援してくださっているのですが、今回また新たに追加で7200枚ものタオルを運び入れてくださいました。

カメリアホール避難所をはじめ、被災された方々へ配布をする中、グループホーム[平]では熊谷所長さんや避難されている車椅子の87歳のおばあちゃん等に出迎えていただき、涙を流しながら私たちに5・7・5調で謝辞を述べてくださいました。

『いきのびて 咲いた桜に 手をあわせ』

(桜の木も生きのびて花を咲かせてくれたという意味も込められているそうです)

このおばあちゃんの長男家族、次男家族、長女家族、皆被災されたそうです。来年の米寿を元気で迎え、家族全員で桜のお花見ができることを心からお祈り申し上げます。



7.7 支援タオル配布活動メンバー一同

コープあいち(廣林)
もさばロハス倶楽部(中村)
椿の里・大船渡ガイドの会(水野)

連絡会からのお知らせ



気仙市民復興連絡会では気仙地域における活動団体等の情報収集・発信(助成金情報提供等)を行っていきます。情報を発信したい等、相談等の窓口としてお気軽にご利用下さい。

広報活動のお手伝い(取材)も行かせていただきます。お気軽に広報担当までお尋ねください。

◆ 本紙(復興ニュース)の入手方法についてのご案内 ◆

発行は毎週火曜・金曜日です。配布(掲示)場所は下記のとおりです。(7/15 現在)御協力いただいている店舗さま・関係者各位さま、いつもありがとうございます。

【復興ニュース配布場所】(順不同・敬称略)

(陸前高田市)

- ・陸前高田市役所(1階ロビー)
- ・瀬沢団地仮設住宅(モビリア)全60戸
- ・マイヤ米崎出張販売所
- ・相野果樹園跡(お花コーナーの後方)

(大船渡市)

- ・大船渡市役所([受付]から左に進んだ左手棚)
- ・カメラアホール[大船渡市盛町](1階ホール)
- ・大船渡地区合同庁舎(1階ロビー、1階売店)
- ・大船渡社会福祉協議会(ボランティアセンター)
- ・サン・リア(1階昇りエスカレーター横の棚)
- ・リアスホール[大船渡市](警察官詰め所横の棚)
- ・薬王堂 大船渡盛店(レジ裏お知らせコーナー)
- ・薬王堂 大船渡店(レジ横L字カウンター端)
- ・マイヤ 大船渡インター店(レジ後方ガラス窓沿いのカウンター)
- ・YSセンター(情報コーナー)
- ・福祉の里(情報コーナー、1階ロビー)
- ・喫茶・ロリアン[大船渡市盛町]
- ・ダイマル店頭[大船渡市盛町商店街]
- ・佐々木荒物店レジ横[大船渡市盛町商店街]
- ・千田薬局[三陸町綾里]
- ・地ノ森団地仮設住宅 全72戸
- ・鳥沢団地仮設住宅(蛸ノ浦小学校) 全47戸
- ・黒戸田団地仮設住宅(綾里中学校)全90戸(住民Nさんによる配布協力:いつもありがとうございます)

(住田町)

- ・住田町役場
- ・住田町仮設住宅(本町団地全17戸(住民Sさんによる配布協力)、中上団地全63戸、火石団地全13戸)

配布が行き届いておらずご迷惑おかけしております。

仮設住宅などにも順次ポスティング配布していきたいと検討中ですが、配布人員が足りずすべての仮設住宅への配布が難しい状況です。仮設住宅にお住いの方で、たとえば『自分が住んでいる仮設住宅のぶんだけならボランティアで配布できるなあ…』といった方など、ご協力いただけるとありがたいです。

また“ご自由にお取りください”のような設置型配布、“ご自由にご覧ください”のようなクリアファイルなどを用いた閲覧ブック設置にご協力くださる店舗さまや団体さまも引き続き募集しています。

[お詫び]前第30号記事で一部不適切な表現がありました。お詫びして訂正させていただきます。

[復興ニュース]第31号 2011.7.15.

発行 : 気仙市民復興連絡会

Tel&Fax 0192-47-3271

携帯: 080-2801-5352(呼) 広報担当/山口奈美

kesenshimin.f.r@gmail.com

<http://kesen-chiku.ecom-plat.jp>

【印刷ご協力:ありがとうございます】 住田町役場